



宗像大社 社会 毎月一日発行 定価一年送料共 500円

神具、装束 結婚式場用品 株式会社 井筒 九州店 本社 福岡市吉塚二丁目番番号(二八三) 電話福岡(三)五五九四五六番

暑中お見舞申し上げます 暑さ厳しい折柄皆様方には 御自愛のほど御祈り申し上げます 宗像大社社務本局 宮司 葦津嘉之 他職員一同



阿蒙少言

第三回 宗像大社菊花展

規則改正で充実を計る

全役員の改選行わる

宗像大社菊花展は、この秋に開催する菊の花展をより盛大に開き、着々と準備が進められていくが、去る七月二十日午前十一時から役員会を開き、準備の進捗と今後の見通しを話し、全役員を改選することになった。これによると、昨年度の菊花展の出品数を大幅に上回る規模で、出品方法を考慮し同年度の展示に最大限の努力を払うことに決定した。

Table with 2 columns: Position (e.g., 理事長, 理事, 幹事) and Name (e.g., 高島 茂人, 中野 武雄, 伊達 学).

七夕揮毫会

宗像大社中津宮開行行事、七夕渡船船員らも果し予定通り開催が七月二十一日、予通通過者六百五十人の参加により大島小、中学校の二会場で大規模に行われた。

猛暑の中で筆を競う

中津宮社務受付口にて自作を提出し結果を待ち受けた。筆を競った生徒達は父兄と共に受付口で「どちらが良く書けたか選んで下さい」と父兄の注文に当社員もたじろぎであった。

阿蒙少言

天衣無縫、この文句がそのままのような反骨骨髄をそそぐの、旅いずれも地球での仕事も責任もなかつて、書き吐き捨て、辛辣味の混ざる舌を捲いてみた。こんな立派な城を造つてみた。文化財財宝だど、自衛するに当り、威風凛々たる姿勢が我欲非道の産物だ、とA翁は天下三名城の一を誇る天主閣をきかす。その石垣は威圧と自衛のため、何千万の庶民が狩り出されて牛馬の如く使われ、血涙の犠牲を強いられたが、と勇将は仁君でなかった解説が、何かが天下の名城だ、繁栄の源はA翁が貧しい農民の苦の作米を搾取して、茶湯遊樂に耽つた醜態だ、とB翁はつばを吹き飛ばす。周辺の購物客相手の店は、これに生活をかけている手れば、造つた大の事蹟なら、虎は死に、大金が観光資源、虎は死に、皮を剥ぎ、馬鹿殿様は客寄せの種を、と探点は封建の遺毒少し格上げ、O氏語守守、その風土の特色が、歌謡に相承でも文化財のレベルは、と、聴く者の心にこたえる人間味がある。食糧不足の口数減つて町へ奉公に出された少女の哀感を想え、官製暴力団を領主表すものが憎くなる、とA翁は守守に喜怒をまき出す。官製暴力団とが野武士集団とか幸徳明治貴族の先祖を敵としたが、封建打破が新時代進歩への過程には特權階級も引るを得なかつた。と、豪華も千数百年の間京都御所には城郭も豪華な中、その今も豪華な中に豪華を感じさせない無防備の気風、城壁も威圧も無用だった本質論が映る。と、天和利源の本質論が映る。O氏は伝説の真実にも触れ、書かれた歴史の嘘も教える。(白雲)

人工ふるさと

青雲の志まではゆかなくとも、一旗あげる程度の野心動かされて、また何となく都会に憧れるか、一面には田舎の因習を脱したため、青年男女のふるさとを脱する者があつた。何十年前の世情であった。今もそうした理由からの転出がある。労働力の不足、集団就職を要請し、辺地の若者を誘う傾向は今日強くなつた。市の単業合と業の合理化は反対しても、組織の頭数を減らすことは、な。

七夕揮毫会

宗像大社中津宮開行行事、七夕渡船船員らも果し予定通り開催が七月二十一日、予通通過者六百五十人の参加により大島小、中学校の二会場で大規模に行われた。

阿蒙少言

天衣無縫、この文句がそのままのような反骨骨髄をそそぐの、旅いずれも地球での仕事も責任もなかつて、書き吐き捨て、辛辣味の混ざる舌を捲いてみた。こんな立派な城を造つてみた。文化財財宝だど、自衛するに当り、威風凛々たる姿勢が我欲非道の産物だ、とA翁は天下三名城の一を誇る天主閣をきかす。その石垣は威圧と自衛のため、何千万の庶民が狩り出されて牛馬の如く使われ、血涙の犠牲を強いられたが、と勇将は仁君でなかった解説が、何かが天下の名城だ、繁栄の源はA翁が貧しい農民の苦の作米を搾取して、茶湯遊樂に耽つた醜態だ、とB翁はつばを吹き飛ばす。周辺の購物客相手の店は、これに生活をかけている手れば、造つた大の事蹟なら、虎は死に、大金が観光資源、虎は死に、皮を剥ぎ、馬鹿殿様は客寄せの種を、と探点は封建の遺毒少し格上げ、O氏語守守、その風土の特色が、歌謡に相承でも文化財のレベルは、と、聴く者の心にこたえる人間味がある。食糧不足の口数減つて町へ奉公に出された少女の哀感を想え、官製暴力団を領主表すものが憎くなる、とA翁は守守に喜怒をまき出す。官製暴力団とが野武士集団とか幸徳明治貴族の先祖を敵としたが、封建打破が新時代進歩への過程には特權階級も引るを得なかつた。と、豪華も千数百年の間京都御所には城郭も豪華な中、その今も豪華な中に豪華を感じさせない無防備の気風、城壁も威圧も無用だった本質論が映る。と、天和利源の本質論が映る。O氏は伝説の真実にも触れ、書かれた歴史の嘘も教える。(白雲)

人工ふるさと

部の意見があるだけ広い運動とはなっていないが、やがて方々で実現されるであろうと言われている。然し、必要と語るとは呼ばなくとも、その姿はベントウに進んで田舎町既に見られる。先ず若い労働者を如何に「漁村」に留め、如何に「地味な漁業」に従事させるかに重点置かねばならぬ。結婚し、土地も地味な「三階四階のバート」が出現して、土地の少ない海辺の高層建築に目を奪われる。船に清潔飲料機器レヒまで設備される。それでも若者は反発して村を捨てる。過疎化の現象は止む難い。それでは僻地の村舎にふるさと造りの種が住む。都市の生活苦しみ山の自然に憧れる。都会人と、過疎防止と経済的困窮を欲する。農村人のふるさとを造る。また、一

暑中御見舞申し上げます

暑中御見舞申し上げます 暑さ厳しい折柄皆様方には 御自愛のほど御祈り申し上げます 宗像大社社務本局 宮司 葦津嘉之 他職員一同



出光 APOLLO 福岡市中央区大名2丁目8番26号 北九州市門司区錦町3番7号 出光興産株式会社福岡支店 出光興産株式会社門司支店 取締役 野口悠紀雄 支店長 村上義明







宗像大社歌会 俳句作品集(三)

東京 小浦 太平
花菖蒲露氷に暮れんとす
吉留 伊豆 湧泉
百鳥鳴った中の大鷹屋
福岡 入江 柳江
花菖蒲露氷に暮れんとす

久留米 篠田太郎坊
畦を渡る錢使を思いつ
大井 安部 重郎
東郷 有吉 春子
津屋崎 菱花 女

藤沢市 井上 団平
運の葉の露とる朝や尾等の声
田熊 安部 ユキ
旅の宿を夜釣りか船灯
土穴 八尋 恒夫
町中の輝き若葉の初夏の入



宗像大社沖津宮祭祀遺跡 昭和四十五年度調査報告

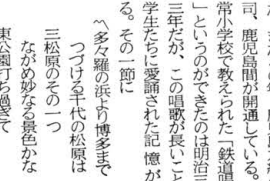
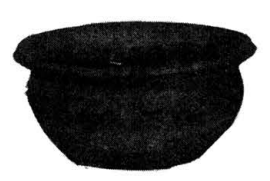
【株】工状形をしたもので1号
22号より出土し、伝言川東出
土の銅製の輪形に、伊勢神
宮、春日大社、八代神社の神聖中
にも存在する。

【麻苧】曲げ物模したもので、
塊状をしたものと二種類桶状
品。1号・5号より出土。これも
伊勢神宮出土品とみえる。

【紡錘】5号からは、中央部少
し太の棒に紡錘をはめたもの
であるが、22号では、やや大き
めの紡錘である。伊勢神宮、
熊野速玉大社の神聖にもみえる。

【藤】両端が方形を呈し、中間を
細くしたもので、5号より出土。
石製、土製模写品は多々ある。

【篋】半円形である
が切り金けの
もの、直線部に
さきまをられたもの
の2種類あり、な
かにこの部々に
四角な、すかしを
入れたものがある。
1号・5号・
22号から出土し
ている。



【土器】土器の出土は
前回の調査から既
に知られていた
が、詳細については不明であ
った。出土した土器には、小形の土
師器と土師器が中心をなすもの
になつてからの須恵器、土師器
とがある。前回の調査では、
1、2、3、4、5、6、7、
8、13、14、15、19号遺跡から
発見されたが、量も少なく散
乱状態であった。今回の調査では
1、5、6、21、22号遺跡で出
土しているが、このうち21号遺
跡は5世紀代のもので、祭祀用の
器肉の厚い小形土器が主体であ
る。

土師器が明確な形をとるの
は5号遺跡にみられる。このこ
では、銅製の輪形に、唐形片をは
じめる多数の銅製品が出土してい
る。土師器の厚半分から多く
出土し、ほぼ原位置を復元できる

孔の祭器用土器を使用するのは
20号遺跡とみえる。
土師器が祭器の中心を占める
のが、3号遺跡の時代である。
1号遺跡のあり方は前記したよ
うな様子であるが、そのおおよそ
土器の量は、他に類をみない。
ここにその大部分が沖津宮祭祀の
ために製作されたのと考え
る外はない。

沖津宮は、縄文時代、弥生時代
すでに、人がすみ、4遺跡は
洞窟遺跡で、少くも縄文時代前期
の人々が居住していたことが今回
新たに確認された。ここでは、ま
ださらに下層がある。沖津宮周
辺の巨岩の成立は、縄文時代前期
をさきさきかのぼるであろう。

祭器遺跡の諸形式、今回の
調査で、沖津宮を中心に、都台24
ヶ所の祭祀がみられ、1号遺
跡が祭天遺跡であることがあら
かたくなった。岩上遺跡として18
号遺跡があり、新たに調査を行
った2号遺跡で、巨石に依拠する
石壁をみ、まわりに石で四方
形祭壇をつくる。これらは5世紀
以下に属する。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

田島二三伝

二宮佐天政主人
原田種夫著

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

【石】有孔土器は特徴的な
ものである。器口は長脚のもの
短脚のものがあり、比率がいよ
は短脚のものが多い。器形には
5号遺跡出土の器型に、口縁が
広がったものが、脚部に向つて
真鍮のびるものと、広がりの
少ないものがある。また口縁部と脚部とが変
換するところ、断面三角形の束帯
と粘土張りつけの束帯をもつもの
もある。脚のすかしは長三角形
楕円形の二つがみられるが、お
むね同じ精巧とはいえない。

有孔土器は、盆のものにみら
れ、杯、椀、碗がある。福岡
市大島遺跡をはじめ他の遺跡出
土の有孔土器は、口縁部を穿た
れ、口縁部が多数の小孔を穿て
る。小孔は縁の前から穿つたも
のでも、祭祀用として製作された
ものである。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

沖津宮の土器には、等間隔に飛
鳥にみられるような未知鳥類の
ものはなく、宗像郡内にかれ
た大島がよい。

西日本相互銀行 福岡支店
福岡相互銀行 古賀支店
福岡相互銀行 宗像支店
電話 福岡 1231.1233 番
電話 古賀 3636~38 番
電話 宗像 2017.2214.2721 番